



森永乳業株式会社



森永乳業グループは、全ての持続可能な開発目標の達成に向け、原材料調達から製品消費までのサプライチェーン上の様々な関係者と協同しながら、持続可能な食料システムへの変革のための具体的な行動を推進するために開催されるFSSへの支持を表明します。

当社は、持続的な食料システム、特に「食料消費の持続可能性」「環境に調和した農業の推進」の実現に貢献するため、日本政府の「みどりの食料システム戦略」やJミルク（※）などの取組みに賛同し、食品ロスの削減、持続可能な調達に取り組みます。

※Jミルク；日本のミルクサプライチェーンを構成する、酪農生産者・乳業者・牛乳販売店が一体となった、業界横断的な組織です。

## 【具体的な取組・目標（コミットメント）】

- ①食品廃棄物発生量原単位を2021年度までに2013年度比30%削減します。
- ②RSPO認証パーム油の使用拡大

## 【関連情報】

森永乳業のCSR 「環境」「供給」

<https://www.morinagamilk.co.jp/csr/environment/>

<https://www.morinagamilk.co.jp/csr/supply/>

